

令和6年度 事業計画

I 基本方針

「高岡市総合計画第4次基本計画」では、基本構想の「豊かな自然と歴史・文化につつまれ、人と人がつながる『市民創造都市』高岡」というまちの将来像の実現に向け、「歴史・文化」分野において、「暮らしの中に万葉と前田家ゆかりの文化が息づいている」を掲げている。

これを踏まえ事業団では、地域に根ざした創造的な芸術・文化活動の育成に向け取り組むとともに、各文化施設等が市民に有効に活用されるよう、事業団独自のノウハウやネットワークを活かし、利用者ニーズに沿った施設管理と事業展開に努め、高岡市の芸術・文化の振興に貢献する。

1 文化施設等の適正な管理と利用の促進

令和6年度は、万葉歴史館・美術館・博物館・文化芸能館・ミュゼふくおかカメラ館・動物園、高岡市生涯学習センター（ホール施設）の7施設の第5次指定管理協定期間（令和4年度～令和8年度）の3年目になる。

事務局事業課は、これまでの事業を引き続き継続しつつ、まちなかの賑わいと潤いを創出する「ユニークベニューTAKAOKAプロジェクト」事業や「未来へ繋ぐ舞台鑑賞」事業のほか、高岡市が推進する「こどもまんなか社会」に相応して、新規に「0歳児からのコンサート」、「青少年伝統芸能ステージ」、小学校へのアウトリーチ事業の拡大などを展開する。また、生涯学習事業も引き続き受託し、藤子・F・不二雄ふるさとギャラリーについても、引き続き業務を受託する。

各文化施設等が利用者に安全・快適に施設を利用していただけるよう、施設管理に万全を期すとともに、利用者のニーズに沿った施設管理と事業展開に努める。

2 文化振興事業の展開

市の文化振興施策の方向を踏まえ、質の高い舞台芸術の創造事業、市民の芸術・文化への関心を高める事業、市民ニーズに応える事業を各館において展開する。

3 経営基盤の強化

「民による公益の増進」に寄与する公益財団法人として、自主的・自律的に運営を行っていきけるよう努める。

また、指定管理者制度に一層適切かつ柔軟に対応できる運営体制と効率的な経営を目指すとともに、各施設の実施事業について見直しを図り魅力ある事業を展開する。

II 各事業の実施計画

1 事務局事業(文化振興事業)

高岡市民会館の閉館に伴い、会場変更等によるこれまでの市民会館事業の継続及び生涯学習センターホール公演をシリーズで展開するとともに、「みんなの文化ステージ創造プロジェクト」（「ユニークベニューTAKAOKAプロジェクト」）を継続し、新規に「0歳児からのコンサート」、「青少年伝統芸能ステージ」、小学校アウトリーチ事業の拡大などを展開する。「第53回高岡市芸術祭」の開催等、さらなる市民文化創造活動の醸成と潤いあるまちづくりの創出を目指す。

(1) 音楽文化のまちづくり事業

① ガルガンチュア音楽祭 2024 ～大西洋をわたる風 イギリス、アメリカの音楽～

「TAKAOKA 春の音楽祭 (ガルガンチュア) 2024」 3公演

【令和6年4月30日(火)～5月2日(木) / 勝興寺・生涯学習センターホール】

・共催 ガルガンチュア音楽祭実行委員会

ア) TAKAOKA 春の音楽祭 勝興寺公演

「ガルガン・ブラスが勝興寺にやってくる!」

- ・日時 令和6年4月30日(火) 14時00分
- ・会場 勝興寺 本堂
- ・出演 ガルガン・ブラス

イ) 「飯田洋輔(元劇団四季)高岡に登場! ～音楽を楽しみ、そして勇気と希望を～」

- ・日時 令和6年5月1日(水) 19時00分
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 飯田洋輔(バリトン) / 近藤洋平(テノール) 他

ウ) 「宮川彬良のおもしろ音楽講座 ～アメリカと日本も空の向こうで繋がっていた～」

- ・日時 令和6年5月2日(木) 19時00分
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 宮川彬良(作曲家) / 村田歌織(メゾソプラノ) / 森雅史(バス)

② 地域創造支援プログラム / 公共ホール音楽活性化支援事業

地域創造支援プログラム事業・登録アーティストによる質の高い有料コンサート及び市内小学校へのアウトリーチ事業を夏と秋に実施(全8回)する。夏は、県内で活躍する弦楽四重奏団、秋には、地域創造登録アーティストとして国内外で活躍する『大森智子』『田村緑』を招致し、歌うことの楽しさ、ピアノの音とともに地域の小学生や市民に届ける公演を行う。

Wing*Wing×Classic!シリーズ

『大森智子×田村緑 デュオ・ナチュラル』公演

- ・日時 令和6年10月12日(土) 14時予定
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 大森 智子(ソプラノ)
田村 緑(ピアノ)

市内小学校へのアウトリーチ(夏4回、秋4回)

『県内演奏家による弦楽四重奏』

- ・日時 令和6年7月11日(木)・12日(金) 各1時間×2回
- 『大森智子×田村緑 デュオ・ナチュラル』
- ・日時 令和6年10月9日(水)・10日(木) 各1時間×2回
- ・協力 高岡市小学校長会

③ Wing*Wing×Classic!シリーズ

森 雅史プロデュース「TOP」(Takaoka Opera Project)

【3年目】演目 調整中

- ・日時 令和7年2月9日(日)
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 *森 雅史(バス)
*TOPカンマーオーケストラ ほか

- ・内 容 高岡市出身の声楽家・森 雅史（名古屋音楽大学准教授）総合プロデュースにより Takaoka Opera Project（TOP）を3カ年計画で実施。北陸ゆかりの演奏家・声楽家を主体に、原語、小編成オーケストラ、初心者にもわかりやすい演出を基本とした本格的オペラ公演を様々な角度から広く市民にアプローチし、質の高い音楽公演を通して「豊かなまち高岡」を全国に発信する。また、プレイベントして「オペラ鑑賞講座」（1月上旬）を開催し、市民にオペラの楽しみ方を広く伝える。

(2) 未来へ繋ぐ舞台鑑賞事業（教育普及事業）

① オーケストラ鑑賞「10才のファーストコンサート」※平成6年度より継続

- ・日 時 令和6年5月30日（木）2公演
【午前の部】10時30分～11時30分【午後の部】13時50分～14時50分
- ・会 場 富山県高岡文化ホール大ホール
- ・出 演 *指揮 未定（予定）
*オーケストラ・アンサンブル金沢（管弦楽）
- ・対 象 市内小学校4年生全児童及び学校関係者 約1,300人
- ・共 催 高岡市小学校長会

② ミュージカル鑑賞「劇団四季～こころの劇場」※平成23年度より継続

- ・日 時 令和6年10月29日（火）2公演
【午前の部】10時00分～12時00分【午後の部】13時30分～15時30分
- ・会 場 富山県高岡文化ホール大ホール
- ・出 演 *劇団四季
- ・対 象 市内小学校6年生全児童及び学校関係者 約1,300人
- ・共 催 高岡市小学校長会

(3) 0歳児からのコンサート【新規】

- ・内 容 次代を担う幼児や未就学児とその親を対象として、親子コンサートを開催する。感受性の高い子供たちに芸術文化に触れる機会を増やすことは、地域の文化活動の関心が高まり、豊かな人間形成に繋がると共に、地域の文化活動への参加促進にも寄与する。

・「0歳児からのコンサート ～音にしたしむ～パートⅠ」（仮称）

- ・日 時 7月13日（土） 午前11時
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 県内で活躍する弦楽四重奏団

・「0歳児からのコンサート ～音にしたしむ～パートⅡ」（仮称）

- ・日 時 10月13日（日） 午前11時
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 デュオ・ナチュレル（大森智子、田村緑）

(4) 市民文化創造活動活性化事業

① 高岡市芸術文化団体協議会の自主活動支援及び運営補助

- ・目 的 *創 立／昭和46年4月創立 ※令和2年度に創立50周年
*会 長／氷見哲正

*部 会／芸術舞台公演部会、音楽公演部会、茶道部会、華道部会
地域の芸術文化の振興育成、普及及び向上並びに関係団体との連携を図
るため、高岡市芸術祭（芸術舞台公演、音楽公演、華道展、茶会、美術
展）その他の事業を行う。

② たかおかホールサポーターの会「パープル」の自主活動支援及び運営補助

- ・目 的 *平成12年4月設立 ※令和2年度で設立20周年
令和3年4月に『高岡市民会館ホールサポーターの会「パープル」』
から『たかおかホールサポーターの会「パープル」』に名称変更
*代 表／小林福美 *会員数／43名 ※令和6年3月末現在
市民の自主的な文化活動の参加を促すとともに、地域に根ざした芸術活
動の活性化に寄与し、サロンコンサート等の開催及び地域文化活動の推
進事業を行う。
- ・活動内容 高岡市生涯学習センターを中心にリトルウイングや空きホールを活用
した「サロンコンサート」を毎月1回程度開催する。さらに、「高岡第
九公演」の中心メンバーとして取り組み、市民演奏家・文化団体活動支
援を行う。また、ホール視察や接遇研修、事業課自主事業の表方協力な
ど引き続き取り組む。

③ Wing＊Wing×Festival

- ・内 容 高岡市内、富山県内で活躍する実演家プロデュースの音楽公演、郷土芸
能文化団体による公演を開催する。また、著名な実演家を召喚したスペ
シャル公演を開催する。市民で作る公演事業のサポートを行うとともに、
質の高い公演を直に体験してもらうことで、市民の芸術文化への関心を
高め、より一層の普及を図る。

ア) Amici(アミーチ) in TAKAOKA2024 ～ふるさとに響くハーモニー～

- ・日 時 令和6年7月14日（日）15時00分
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 城東音楽院、女声合唱団「どるちえ」、
女声合唱団「ヴォーチェ・フォンターナ」、合唱団「音楽室」
弦楽カルテット

イ) 「Wing＊Wing×Festival・スペシャル公演」

- ・日 時 令和7年3月（予定）
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 調整中

ウ) 高岡青少年伝統芸能ステージ2024【新規】

- ・日 時 令和6年12月7日（土）
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員青少年の部
- ・内 容 高岡市芸術文化団体協議会と共催とする青少年の発表の場を設けるこ
とで高岡市の伝統芸能の振興を図るもの。

(5) みんなの文化ステージ創造プロジェクト事業

ユニークベニューTAKAOKAプロジェクト事業

- ・実施主体 高岡市、末広開発(株)、(株)高岡ステーションビル、オタヤ開発(株)、
(公財)高岡市民文化振興事業団

- ・内 容 良質な芸術文化に親しむ機会づくり、アーティスト等の活動の場づくり等を目的として、まちなかの施設やパブリックスペースなどのユニークベニユーを活用し、市民やアーティストの企画による継続的なコンサート等を開催する。また、文化イベント等の情報の集約化と一元的発信によるプロモーションの強化などに取り組む。
 - *ユニークベニユーTAKAOKA オンまちなかステージの継続開催
 - *ライブ配信等 PR の充実
 - *情報誌「iku・cha！」(季刊誌)の発行：各12,000部

(6) 共催事業

① 高岡市芸術文化団体協議会関連事業

ア) 第 53 回高岡市芸術祭

*芸術舞台公演

- ・期 日 令和 6 年 11 月 4 日 (月・振休) 午後 1 時
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会芸術舞台公演部会員
- ・会 場 富山県高岡文化ホール大ホール

*音楽公演

- ・期 日 令和 6 年 11 月 10 日 (日) 午後 2 時
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会音楽公演部会員
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール

*第 36 回華道展

- ・期 間 令和 6 年 10 月 19 日 (土)、20 日 (日) 2 日間
- ・出 品 高岡市華道連盟 8 流派 9 団体
- ・会 場 富山県高岡文化ホール多目的ホール・モール・エントランス

*茶会(①茶道「清風の会」②茶道裏千家淡交会高岡支部 ③古儀茶道藪内流竹風会)

- ・期 日 ①調整中 ②③令和 6 年 11 月 4 日 (月・振休)
- ・会 場 ①清風庵 ②富山県高岡文化ホール ③繁久寺

*高岡市美術作家連盟展 (入場無料)

- ・期 間 令和 6 年 11 月 15 日 (金) ~ 11 月 20 日 (水) 5 日間
- ・内 容 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真 (6 部門)
- ・会 場 高岡市美術館

*「青少年わかば公演」(第 12 回たのしい子どもおどりの会)(芸術祭関連催事)

- ・期 日 令和 6 年 9 月 8 日 (日)
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール

イ) 芸団協自主事業

*「伝統芸能文化鑑賞教室」

- ・日 時 令和 6 年 9 月 ~ 令和 7 年 3 月まで (2 回程度)
- ・会 場 高岡市文化芸能館・能楽堂、高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員 (能楽、日本舞踊、箏曲ほか)
- ・対 象 市内小学校児童 (能楽鑑賞)
- ・内 容 市内小学校を対象に、毎年 2 ~ 3 校の希望参加を募る。児童・生徒たちがバス等移動で高岡市文化芸能館・能楽堂あるいは高岡市生涯学習センターホールに来場し、能楽等の生の舞台を鑑賞し、伝統芸能の世界に触れる。

*「夏のわくわくワークショップ」

- ・日 時 令和 6 年 7 月 (2 回)
- ・会 場 高岡市文化芸能館

- ・ 出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員
- ・ 対 象 一般公募（小学生から一般まで／親子参加ほか）
- ・ 内 容 「日本の楽器、日本のおどりに挑戦！」7月中に2回
／日本舞踊・民謡民舞・箏曲・尺八・小唄・琵琶等

＊ 芸団協講師派遣「おでかけ公演・講座」

- ・ 日 時 令和6年9月～令和7年2月まで（5～6回程度）
- ・ 会 場 市内小学校（教室、音楽室、体育館ほか）
- ・ 出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員
- ・ 対 象 市内小学校希望校児童（学年単位）
- ・ 内 容 各小学校へ芸団協が用意する公演・講座メニューを投げかけ、希望校へ芸団協会員を講師、出演者として派遣する。

2 事務局事業(生涯学習事業)

講座開設事業、リトルウイング賑わい創出事業等の生涯学習センター事業を受託し、実施する。

(1) 生涯学習センター講座開設事業

① 講座開設事業

- ・ 期 間 通年開催（約70回）
- ・ 会 場 生涯学習センター研修室、高岡市文化芸能館能楽堂 ほか

ア) 実技講座

- ・ 音楽講座 3回
- ・ 料理講座 1回

イ) 小中学生対象講座

- ・ 能楽講座（文化芸能館能楽堂）36回 ※三派合同発表会/9月、蒼山会発表会/3月

ウ) 一般教養講座

- ・ 平安文学の世界講座（呉羽長先生） 3回
- ・ 高岡市の出前講座 1回
- ・ 仏教美術講座（三宮千佳先生） 2回

エ) 高岡学講座

- ・ 万葉歴史館講座 5回
- ・ 郷土を知る講座（中島利明先生） 2回
- ・ 歴史関係の専門家による講座（回数未定）
- ・ 博物館講座 2回
- ・ 前田家のまちづくりと町民文化 2回
- ・ 勝興寺講座 2回
- ・ ふるさとの自然と文化（泉治夫先生） 2回
- ・ 富山ゆかりの文学作品講座（立野幸雄先生） 2回

オ) 大学等連携講座

- ・ 高岡法科大学公開講座 4回
- ・ 日本海学講座（富山県）1回
- ・ 富山短期大学公開講座 2回

- ② 生涯学習情報提供事業
 - ・「たかおか生涯学習情報」の発行（随時）
- (2) リトルウイング賑わい創出事業
 - ・「SONGSプレミアムコンサート」／年1回（8月予定）
- (3) その他
 - ①ウイング・ウイング祭事業
 - ・チラシ作成
 - ・当日イベント等の企画・実施
 - ②生涯学習センターホームページの一部管理運営
 - ・「楽集亭」、生涯学習センターイベント

3 万葉歴史館事業

(1) 展示機能

- ①万葉体感エリアの公開
- ②万葉学習エリアの公開
- ③春の特別企画展「万葉集と源氏物語」
 - ・会 期 令和6年4月24日(水)～7月22日(月) 78日間
- ④秋の特別企画展「池田弥三郎の世界」
 - ・会 期 令和6年9月4日(水)～12月2日(月) 78日間
 - ・記念講演会 期 日 令和6年9月29日(日)
 - 講 師 池田 光瑠 氏(日本文化研究家)
- ⑤特別展示「第1回藤原館長が選ぶ スマホで万葉集」
 - ・会 期 令和7年1月29日(水)～3月24日(月) 48日間
- ⑥正月特別展示
 - ・会 期 令和6年12月4日(水)～令和7年1月27日(月) 43日間
- ⑦学校移動展示「越中万葉パビリオン」
 - ・実施期間 令和6年6月1日(土)～令和7年3月31日(月)
 - ・会 場 高岡市内及び近隣市の中学校・高等学校

(2) 教育普及機能

- ①2024 高岡万葉セミナー
 - ・期 日 令和6年9月7日(土)
 - ・講 師 池田 三枝子 氏(実践女子大学教授・学長補佐)、
藤原 茂樹(高岡市万葉歴史館館長)
- ②館長講座 あそびと万葉集 —「折口信夫講義」をよむ— (年10回)

③「万葉集をよむ」(年 10 回)

④「古代への招待」(年 3 回)

⑤「万葉秀歌を読む」(年 3 回)

⑥万葉故地めぐり

・期 日 令和 6 年 6 月 9 日(日)

・場 所 富山県東部方面

⑦万葉歴史館出前講座「はじめての万葉集」(年 5 回) ※会場 高岡市生涯学習センター

⑧藤原茂樹の越中万葉教室

・対 象 小学生(5・6 年)、中学生、高校生

・実施期間 令和 6 年 6 月 1 日(土)～令和 7 年 3 月 31 日(月)

・場 所 高岡市内及び近隣市の小学校・中学校・高等学校

⑨その他の教育普及：一般対象

新たな万葉ファンの掘り起こしをめざした、館長及び研究員によるもの。

・まちづくり出前講座「高岡と万葉」(高岡市広報発信課と連携)

・その他の講演会等

・館内案内

⑩博物館実習生等の受け入れ

⑪富山大学の教養における講義

・前 期 共通教養教育「万葉学」15 回

(3)調査・研究・情報収集機能

①出版刊行事業

・『高岡市万葉歴史館紀要』第 35 号

②万葉に関連する文献資料等の収集事業

・万葉関連図書資料収集事業

・万葉関連論文複写製本(デジタル画像保存)事業

③図書・論文 Web 検索サービス事業

・所蔵論文目録及び一般図書のインターネットによる検索サービスの継続

(4)観光・交流機能

①万葉関連共催事業

第 44 回全国万葉短歌大会

②万葉衣装体験

・期 日 令和 6 年 5 月 3 日(金・祝)～5 月 5 日(日・祝) /

10 月 12 日(土)～10 月 14 日(月・祝)

③万葉故地ネットワーク事業(移動展示)

- ・会場 魚津市(予定)

④ボランティア「和草」(説明員)の活動

- ・活動日 土・日・休日及び要請のあった日
- ・活動員 11人

(参考) 高岡市万葉歴史館“万葉を愛する会”事業

- ①目的 万葉歴史館の活動を支援し、全国の万葉愛好団体等との交流を図り、歴史館の充実・発展に資すること。
- ②設立 平成2年10月19日

4 美術館事業

(1) 企画展示事業

①高岡市美術館開館30周年記念

生誕140年 竹久夢二のすべて 画家は詩人でデザイナー

- ・会期 令和6年3月15日(金)～5月6日(月・振休) 47日間
- ・主催 生誕140年 竹久夢二のすべて展実行委員会(高岡市美術館、富山新聞社、北國新聞社、チューリップテレビ)

②第63回 日本伝統工芸富山展

- ・会期 令和6年5月24日(金)～6月2日(日) 9日間
- ・主催 高岡市美術館、(公社)日本工芸会富山支部、(公社)日本工芸会、北日本新聞社

③コレクションにみる高岡の金工・漆芸

- ・会期 令和6年5月24日(金)～6月2日(日) 9日間
- ・主催 高岡市美術館

④第30回 高岡市民美術展

- ・会期 令和6年6月22日(土)～7月6日(土) 13日間
- ・主催 高岡市民美術展実行委員会(高岡市、高岡市美術館、高岡市美術作家連盟)

⑤高岡市美術館開館30周年記念

ロートレックとベル・エポック PARIS—1900年

- ・会期 令和6年7月20日(土)～9月16日(月・祝) 51日間
- ・主催 ロートレックとベル・エポック展実行委員会(高岡市美術館、北日本新聞社)

⑥第53回高岡市芸術祭 高岡市美術作家連盟展

- ・会期 令和6年11月15日(金)～11月20日(水) 5日間
- ・主催 高岡市芸術文化団体協議会、高岡市美術作家連盟、(公財)高岡市民文化振興事業団

⑦第11回クリエイティブ・たかおか ～未来に輝く 高岡市児童生徒作品展～

- ・会 期 令和6年12月14日(土)～令和7年1月13日(月・祝) 22日間(予定)
- ・主 催 高岡市教育委員会、高岡市美術館

⑧GEIBUN16

富山大学芸術文化学部 大学院芸術文化学領域 卒業・修了研究制作展(仮称)

- ・会 期 令和7年2月～3月 8日間(予定)
- ・主 催 富山大学芸術文化学部卒業・修了制作展実行委員会(富山大学芸術文化学部、高岡市美術館)

(2)資料収集保存事業

- ・新たに収集する作品・資料にかかる調査、交渉
- ・収蔵品やその他の備品の点検・修理
- ・図書、画像資料の充実

(3)教育普及事業

- ・展覧会の鑑賞をより深めるための事業
- ・視覚芸術と美術館の魅力、存在意義を広く知らせる事業
- ・研究・調査の公開
- ・告知・広報活動の充実

(4)調査研究事業

- ・収蔵品に関する調査、研究
- ・市内所蔵作品に関する調査、研究
- ・郷土作家の経歴調査
- ・企画展、次期企画展に関する調査、研究
- ・金属工芸、金属造形に関する資料の収集、調査
- ・美術館運営に関する調査
- ・各種刊行物への論文等の執筆

(5)高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー

①「原点としての高岡」

- ・手作り「幻燈機」を再現し、写真と言葉で綴った「ふるさと高岡の記憶」を映像で紹介
- ・肉筆回覧誌「少太陽」のタブレット端末を使用した全頁公開
※「新年特大号」「子供の日お祝い号」2冊を1か月毎に、入れ替え展示
- ・小冊子「妖怪島」、入選作品(「北日本漫画集団」、「漫画少年」など)の展示

②「まんが家 藤子・F・不二雄」

- ・ベレー帽やカメラなど先生の愛用品の展示
- ・「パーマン」や「新オバケのQ太郎」など、名作まんが原画の展示

③「藤子・F・不二雄ヒストリー」

- ・作品年表グラフィック(子供時代、トキワ荘時代、週刊誌時代等)

④「ドラえもん」コーナー

- ・高岡をモチーフにした作品、人気作品（5作品）のまんが原画展示

⑤企画展

- ・高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー8周年原画展

藤子・F・不二雄生誕90周年記念

「SF（すこしふしぎ）のエッセンス」（全3期）

藤子・F・不二雄先生が描き続けた「児童まんが」は、時代を問わず子どもたちに親しまれ続けている。今回は、多くの作品の中から特徴的なモチーフ、テーマを3つ選び、3期にわたって開催する。

第1期 令和5年12月1日(金)～令和6年3月31日(日)

第2期 令和6年4月2日(火)～令和6年7月28日(日) (予定)

第3期 令和6年7月30日(火)～令和6年11月27日(水) (予定)

- ・ミュージアムオリジナルショートムービーの上映（約15分）

⑥その他

- ・高岡銅器で制作した「ドラえもん像」の展示
- ・まんがライブラリーの設置
- ・ほぼ等身大のドラえもん像（FRP）の設置
- ・藤子・F・不二雄生誕90周年記念フォトスポットの設置

(参考) 美術館友の会活動

①美術館への協力、支援活動

②自主企画事業

③会員が美術に親しみ、互いに親睦を図る事業

- ・研修旅行

④友の会通信「たより」等の発行に関する事業

⑤ミュージアムショップ、ギャラリーショップの運営に関する事業

5 博物館事業

(1) 展示事業

① 常設展「高岡ものがたり ー楽しく知ろう！ひらめき・ミュージアムー」

- ・会 期 令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月) 307日間〔通年〕

② 館蔵品展「昔の道具とくらし」（昨年度2月3日より継続）

- ・会 期 令和6年4月1日(月)～7月7日(日) 84日間

③ 特別展「開山国師生誕750年記念 国泰寺宝物展」

- ・会 期 令和6年7月27日(土)～10月6日(日) 62日間

- ④ 館蔵品展「映画ポスター・チラシ展」
 - ・会 期 令和6年11月23日(土・祝)～令和7年1月13日(月・祝) 40日間
- ⑤ 館蔵品展「昔の道具とくらし」
 - ・会 期 令和7年2月1日(土)～3月31日(月) 50日間
- ⑥ 高峰譲吉別荘「松楓殿」関係資料展示事業
 - ・会 期 令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月) 307日間

(2) 教育普及事業

- ① 講演会、講座等の開催
 - ・郷土学習講座（全3講）
 - <日程、講師等（予定）>
 - ・6/8(土)高野靖彦氏（富山県立伏木高等学校 校長）
演題「歴史地震に学ぶーとやまの災害とその教訓ー」
 - ・9/7(土)池田^{とよこ}仁子氏（金沢市立玉川図書館近世史料館文化政策調査員）
演題「前田利長の病と治療」
 - ・11/30(土)船見幸広氏（小矢部市産業建設部 観光課 課長）
演題「木曾義仲と巴御前について」
※とやま呉西圏域連携事業としても開催
 - ・特別展講演会（1回）
 - <日程、講師等（予定）>
 - ・8/3(土)松山充宏氏（射水市新湊博物館 主査（学芸員））
演題「越中の臨濟禅と国泰寺」
 - ・伝統産業講習会（高岡漆器／1回）10/12(土)
 - ・古文書講座「初めての古文書教室」（全6講）
 - <日程（予定）> ①9/5 ②9/19 ③10/3 ④10/17 ⑤11/7 ⑥11/21
- ② 特別展・館蔵品展展示説明会（年5回） 常設展示解説は要望に応じて随時開催
- ③ 講師・委員派遣、出演、寄稿、監修等
- ④ レファレンス（各種の質問への回答）
- ⑤ 小中学生向けの自由研究や調べ学習をサポート「教えて！学芸員」の実施（夏休み期間）
- ⑥ 資料貸出、写真提供等の対応
- ⑦ 博物館実習生の受け入れ
- ⑧ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」生徒の受け入れ
- ⑨ ワークショップ等の開催
 - 1 屋上開放「古城公園展望台」（桜の開花時）
 - 2 「呈茶の会ー博物館の松聲庵で抹茶を楽しみませんかー」（年2回予定。春4/6, 秋10/26）

- ⑩ インターネットによる広報・普及
 - ・当館公式ホームページ、X（旧ツイッター）、フェイスブックによる広報普及活動
 - ・収蔵資料情報（文化庁「文化遺産オンライン」）の登録・公開

 - ⑪ 刊行物の発行
 - ・特別展「開山国師生誕 750 年記念 国泰寺宝物展」パンフレット
 - ・機関誌「博物館だより」31 号（2025）
 - ・年報 38 号（令和 5 年度）
 - ・常設展解説シート「博物館ノート」の作成、増刷等

 - ⑫ その他の協力
- (3) 資料収集保存活動
- ① 資料の収集
 - 寄贈・購入等による高岡の歴史・民俗・伝統産業に関する資料の収集

 - ② 資料の保存活動
 - 温湿度管理。裏打・軸装、桐箱作成。中性紙封筒・箱での保存。収蔵庫清掃、害虫侵入対策、二酸化炭素ガスによる資料燻蒸等
- (4) 調査研究活動
- ① 収蔵資料及び未調査資料の調査整理（調査・整理・登録・撮影等）

 - ② 収蔵資料の収集・分類・整理方針についての調査研究

 - ③ 今後の特別展・企画展・常設展にかかる調査

 - ④ 国登録有形民俗文化財「高岡鋳物の製作道具及び製品」の国指定重要有形民俗文化財指定に向けた当館収蔵鋳物資料の調査・整理

 - ⑤ 収蔵資料情報のデジタル化による資料管理・活用（デジタル・アーカイブの推進、資料目録のデータ化・公開）

 - ⑥ 「産官学連携に基づいた地域資料継承支援事業」による高岡市の古文書等歴史資料の調査研究

 - ⑦ 各種研修会、講座等への参加

 - ⑧ その他の調査・研究
- (参考) 「高岡市立博物館に親しむ会」活動
- ① 主な活動
 - ・博物館の諸活動の協力・支援
 - ・高岡地域の歴史と文化に親しみ、会員相互に親睦を図る活動
 - ・ミュージアムショップの運営

- ② 自主企画事業
 - ・ 歩く博物館「明治の大火をたどる」（仮称）
 - ・ 走る博物館「金沢で高山右近の足跡を探る」（仮称）
 - ・ 座学「高岡天神祭の暗号」（仮称）
 - ・ 呈茶席「博物館で抹茶を楽しみませんか」（春4回、秋4回予定）
 - ・ 高岡古文書ボランティアによる資料調査・整理活動（月1回予定）
 - ・ 版画講座－木版画で年賀状を作ろう－（11月下旬～12月上旬予定）

- ③ 会報「鍛冶丸」の発行等に関する事業

6 文化芸能館事業

- (1) 諸室の貸与
 - ・ 期 間 令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月)
 - ・ 貸与施設（13室） 能楽堂、プレールーム、会議室、研修室、音楽室、和室

 - ① 一般への貸与
 - ・ 古典芸能(能楽等)、文化等のサークル、自治会 ほか

 - ② 高岡市等が主催する事業への貸与
- (2) 文化芸能館文化祭の開催
- 文化芸能館を利用しているサークルが日頃の練習の成果を発表し、学習や交流を深め文化活動の活性化を図る。
- ・ 期 日 令和6年11月10日（日） 予定
 - ・ 内 容 作品展示、体験コーナー、芸能発表
 - ・ 主 催 文化芸能館文化祭実行委員会

7 ミュゼふくおかカメラ館事業

当館では6年度も2本柱となる企画写真展とカメラ常設展のほか、フォトコンテストや講習会等の教育普及事業の実施、地域のイベント等へ積極的な協力と参加を進める。“写真の楽しさ”を合言葉に、さらなる当館事業の充実と全国発信、地域の生涯学習の拠点づくりに繋げる積極的な活動に取り組む。

- (1) 企画写真展示事業
 - 第一線で活躍する写真家4人を招聘し、4月から12月まで季節に合わせて企画写真展を開催し、それぞれのメッセージ溢れる世界を届けるとともに全国へ発信する。

- ① 春の企画写真展／北陸新幹線敦賀開業記念／ブログ「1日1鉄！」20周年記念 中井精也写真展「ゆる鉄絶景100」～中井精也が捉えた100の鉄道名景～
 - ・ 内 容 ローカル線や駅が次々と廃止され、最大の危機がせまる日本の鉄道。

四季折々に変化する日本の美しい鉄道風景を未来に残したい。今回、その熱い思いから日本を代表する鉄道写真家・中井精也が日本の鉄道名風景 100 か所を厳選。今春の北陸新幹線敦賀開業を祝し、息を呑むほど美しい北陸の鉄道風景から、独自の目線で見出した名風景まで、詩情あふれる文章を添えて一堂に紹介する美しい写真展。

- ・会 期 令和6年4月6日（土）～6月16日（日）62日間
- ・関連催事 ◇鉄道写真家・中井精也オープニングギャラリートーク&サイン会
*日時/令和6年4月6日（土）14時
◇鉄道写真家・中井精也トークショー&交流会
*日時/令和6年4月7日（日）11時30分
*会場/福岡にぎわい交流館フクール（多目的ホール）
◇ギャラリー&ショップ「ゆる鉄画廊 NOMAD」がカメラ館にやってくる！
鉄道写真家・中井精也在廊&交流会
*会期/①令和6年4月6日（土）～7日（日）
②令和6年5月24日（金）～26日（日）計5日間
◇福岡さくらまつり夜間延長予定
*日時/令和6年4月6日（土）20時（入館は19時30分）まで
◇「写真の日」無料開放（予定）
*日時/令和6年6月1日（土）9時～17時
- ・企画協力等 M&M COLOR、エプソン販売（株）

②夏の企画写真展

前川貴行写真展「生き物たちの地球」—大地と水と、つながりめぐる生命世界—

- ・内 容 動物写真家として第一線で活躍する前川貴行が朝日小学生新聞連載中の「生き物たちの地球」より構成し、野生動物たちの生命とそれを取り巻く自然の姿を美しい銀写真プリントと大型パネル 100 点で紹介する圧巻の写真展。過酷な環境で生き抜く動物たちの圧倒的な迫力の世界、時には無邪気な姿を見つめる作品に、地球の尊さと人間を含めた生き物たちがつながりめぐる壮大な宇宙の感動を届ける。
- ・会 期 令和6年6月22日（土）～8月25日（土）56日間
- ・関連催事 ◇動物写真家・前川貴行オープニングギャラリートーク
*日時/令和6年6月22日（土）14時
◇動物写真家・前川貴行 夏休みギャラリートーク（予定）
*日時/7月～8月夏休み期間中（予定）
- ・後援協力等 朝日学生新聞社、（株）富士フィルム

③秋の企画写真展

鈴木一雄写真展「聲をきく」—四季にうつろう美しい日本の原風景—

- ・内 容 被写体が発する“聲“を忘れない。美しさだけにとらわれず、あるがままの自然の姿を受け入れ、被写体の背景に潜むさまざまな“聲”全てを受け止めること。それは自分自身の“こころ”の厚みも問われる課題であると自然写真家・鈴木一雄は語る。自然写真家として、また一個の人として、写真愛好家たちに絶大な人気を誇る写真家の魅力あふれるシリーズとともに渾身の新作も合わせて紹介する。
- ・会 期 令和6年8月31日（土）～10月27日（日）50日間
- ・関連催事 ◇自然写真家・鈴木一雄オープニングギャラリートーク
*日時/令和6年8月31日（土）14時

◇福岡町つくりもんまつり／鈴木一雄ギャラリートーク(予定)

*日時／令和6年9月23日(日)14時(予定)

◇福岡町つくりもんまつり無料開放・夜間延長

*日時／令和6年9月23日(日)・24日(月)2日間
20時(入館は19時30分まで)

・協力等 隔月刊「風景写真」

④冬の企画写真展

野村誠一写真展「A Half Century-The World is Filled with Splendid Things.」

・内 容 400冊以上のタレントや俳優たちの写真集を手がけ、CD・DVDジャケット、雑誌の表紙、グラビア、広告などポートレートを撮影し、何人ものアイドルを世に送り出した50年。本展ではカメラマンではなく写真家・野村誠一として、その熟成された唯一無二の圧倒的な写真世界を自在に開放し、モチーフが違ってても躍動感や艶やかさ、存在感を散りばめながら、この世界が素晴らしい物事で溢れている感動を描き出す。

・会 期 令和6年11月2日(土)～令和7年1月5日(日)51日間

・関連催事 ◇写真家・野村誠一オープニングギャラリートーク

*日時／令和6年11月2日(土)14時

◇写真家・野村誠一クリスマスギャラリートーク(予定)

*日時／12月中(予定)

(2) 教育普及事業

①【公募事業】ワンダーフォトコンテスト2024-2025作品募集

・内 容 世代や地域を超えて“写真の楽しさ”を伝え、みんなで共有することを目的に、平成24年度より当館が継続開催している全国公募のフォトコンテスト。毎年テーマを決めて募集し、大賞ほか審査で選ばれた入賞作品とともに全応募作品をカメラ館で一堂に展示する。

・テーマ 未定

・募集期間 令和6年7月20日(土)～令和7年1月13日(月・振)

・募集要項(予定)

*部門／①一般部門(大学生以上)

②ジュニア部門(小・中・高校生)

*入賞／①②各部門 大賞(各1名)、

ゲスト審査員特別賞(各1名)、北日本新聞社賞(各1名)、

富山県写真家協会賞(各1名)、富山県写真連盟賞(各1名)、

ミュゼふくおかカメラ館ワンダー賞(各3名)

*審査員／ゲスト審査員(未定)、北日本新聞写真映像部長、

富山県写真家協会長、富山県写真連盟委員長、

カメラ館長

②【企画展】秋元貴美子写真展「光のはて 地上の永遠」

・内 容 写真家・秋元貴美子(日本大学芸術学部写真学科教授)による写真展。何気ない日々が本当は特別なモノ。そのなんでもない時間と空間の中に輝きを見つけイメージに結ぶことで、どう生きるべきかの気づきにつながるはず。エレメントあふれる日常に在る気配への想像力と共感力が大事なのだと熱いメッセージを届ける。

- ・会 期 令和7年1月11日（土）～2月16日（日）32日間
- ・関連催事 ◇写真家・秋元貴美子オープニングギャラリートーク（予定）
*日時/令和7年1月11日（土）14時（予定）

③【公募展】ワンダーフォト写真展 2024-2025

ワンダーフォトコンテスト 2024-2025 全応募作品

富山県写真家協会会員作品ほか地域の作家・児童作品展

- ・内 容 当館がジュニアから一般まで毎年公募する「ワンダーフォトコンテスト」の全応募作品を一堂に展示。身近な風景や笑顔はじける特別な瞬間など全国から集まったバラエティ豊かな作品とともに、地域で活躍する写真家たちの作品展も見どころ。誰でも“写真の楽しさ”を知る絶好の機会となっている。
- ・会 期 令和7年2月22日（土）～3月30日（日）32日間

④【講習会等】

- ・内 容 招聘写真家等を講師に迎えたギャラリートークや講習会、子どもたちを対象にした写真撮影会やワークショップ等を予定。

(3) カメラ常設展事業

当館が収蔵する4,000点を超えるクラシックカメラ資料の中から、年間を通して歴史や機能などをテーマに100～200点のカメラを楽しくわかりやすく紹介する。

①「すてきなカメラデザイン展」※令和5年度【常設展Ⅱ】より継続展示

- ・会 期 令和6年1月6日（土）～10月27日（日）

※「すてきなカメラデザイン展」について、当初の会期は6月16日までとされていたが、約4カ月間延長し、この間収蔵するカメラ資料の再調査・データの再整備に取り組む。現在、第一段階として約4,000点の資料データ台帳は完了しているが、入力ミスや内容の非統一が見られるため、今回特に基本台帳となる柴田Ⅰ期Ⅱ期 約1,500点の入力内容を精査し、少人数でも効率的に展示入替や資料活用などの運用・データ管理がスムーズに行える体制づくりを推進し、今後の常設展のあり方も合わせて提案して参りたいと考える。

②【常設展Ⅰ】「クラシックカメラの世界展」（予定）/基本展示

- ・会 期 令和6年11月2日（土）～令和7年2月16日（日）

③【常設展Ⅱ】「写真の世紀—カメラがとらえた激動の歴史」（予定）/企画展示

- ・会 期 令和7年2月22日（土）～

④【新規寄贈カメラ紹介コーナー】「令和5年度 新規寄贈カメラ展」

- ・会 期 令和6年4月6日（土）～令和7年3月30日（日）

⑤資料収集・整備事業

- ・カメラ資料整備（調査、データ化等）及び資料収集活動の継続。
- ・カメラに関する図書等資料収集や調査及び整備作業の継続。
- ・写真作品等資料及び写真集等図書資料整備及び収集活動の継続。

(4) 地域との連携事業

- ・企画写真展招聘写真家によるトークショーや講習会等の実施。
- ・地域で活躍する写真家による講演会等の実施。
- ・館長による講師・審査員派遣等協力。
- ・地域で活躍する写真家・団体等との交流・連携活動（公募展等との併催展）。
- ・地域の学校等との連携活動（福岡小学校フォトクラブほか）
- ・「写真の日」（6月1日）や「福岡町つくりもんまつり」（9月23日・24日）での無料開放及び夜間延長、「さくらまつり」「たなばたまつり」「ひなまつり」等の協力・参加。
- ・近隣自治体との共同消防訓練の実施。
- ・「ちょこっとふく歩き」（店舗・団体からの協賛事業／9件）の継続。

(5) その他

- ・各種媒体、ホームページやSNS等を活用した積極的なPR活動。
- ・来館者数の増加及びサービスを目的とした年間パスポートの継続販売。
- ・「じゃらんnet」を活用した入館料オンライン決済によるPR活動の継続。

8 古城公園動物園事業

(1) 展示事業

① 飼育動物

- ・哺乳類 19種 53点（アメリカンミニチュアホース、ニホンザル、ウサギ等）
- ・鳥類 16種 68点（フンボルトペンギン、フラミンゴ、クジヤク等）
- ・爬虫類 2種 2点（ヒョウモンガメ、カブトニオイガメ）
- ・魚類 5種多数（モツゴ、ギンブナ等）

② 自然資料館

- ・剥製標本 844点（ライオン、クマ、オオサンショウウオ、ハクチョウ、野鳥等）

(2) 教育普及事業

① 動物園まつり

- ・日時 令和6年9月22日（日・祝）午前10時～午後4時
- ・内容 動物愛護週間に合わせ動物愛護の啓発普及を目的に、動物ふれあいコーナー、クイズ、ワークショップの実施。

② 特別展

- ・期間 令和6年8月1日（木）～9月23日（月）
- ・内容 自然資料館でパネル等を使用し、親しみやすく動物の解説を行う。

③ 動物園だより発行

- ・年2回 （9月：1,000部、3月：1,000部）

④ 動物愛護に関する標語の募集

- ・期 間 令和6年7月2日(火)～31日(水)
- ・主 催 公益社団法人 日本動物園水族館協会
- ・内 容 動物愛護の啓発普及を図る目的で、来園者を対象に動物愛護の標語を募集。

9 高岡市生涯学習センター（ホール施設）事業

市民の文化に関する理解や活動の向上に資するため、充実したサービスを提供するとともに、施設の特性を生かした運営と効率的な管理に努める。また、本施設を拠点に、事務局事業課が質の高い舞台芸術の創造事業、市民の芸術文化への関心を高める事業、市民ニーズに応える事業等を展開して施設の魅力をアピールすることで、一層の利用促進に努める。

(1) ホールの貸与

- ・期 間 令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月)
- ・貸与施設・設備 ホール及び楽屋並びに舞台・音響・照明等の附属設備 ほか

① 一般への貸与

- ・芸術文化団体、民間企業、公益法人、教育機関 ほか

② 高岡市等が主催する事業への貸与